

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月31日

上場会社名 株式会社デンソー 上場取引所 東証・大証・名証 第一部
 コード番号 6902 URL <http://www.denso.co.jp>
 代表者 取締役社長 深谷 紘一
 問合せ先責任者 経理部長 高村 信行 TEL (0566) 25-5850

(記載金額は百万円未満を四捨五入表示)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年10月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	1,029,186	10.9	104,136	16.9	113,371	16.9	73,765	19.5
19年3月期第3四半期	927,884	14.7	89,096	3.3	96,998	3.7	61,725	9.0
19年3月期	3,609,700	—	303,068	—	322,128	—	205,170	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	90	50	90	41
19年3月期第3四半期	75	20	75	09
19年3月期	249	88	249	56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	3,739,144	2,397,289	60.7	2,784	97
19年3月期第3四半期	3,644,507	2,256,588	59.0	2,631	62
19年3月期	3,765,135	2,286,956	57.7	2,668	82

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,950,000	9.4	337,000	11.2	356,000	10.5	228,000	11.1	279	86

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。今後の事業運営や為替の変動等内外の状況の変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

尚、上記連結業績予想については、平成19年10月31日に発表した平成20年3月期の連結業績予想の数値から変更はありません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の経済情勢を概観しますと、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の動揺は続いているものの、世界経済全体としては緩やかな拡大を続けました。自動車業界においても、主要市場である米国での販売は前年同期を若干下回ったものの、中国やインドなど新興市場の拡大に加え、アセアン市場も好調に推移し、海外市場全体の自動車販売は前年同期を上回る水準となりました。一方、国内の自動車販売は、市場を牽引してきた軽自動車販売が減少に転じ、前年同期を下回りましたが、自動車生産は好調な完成車輸出に支えられ、前年同期を上回る水準となりました。

このような状況の中、当社グループは「DENSO VISION 2015（平成27年）」の実現に向けて、「先進的なクルマ社会創造への貢献」と「真のグローバル企業への進化」を重点方針として、グループの総力をあげて取り組んでいます。

「先進的なクルマ社会創造への貢献」では、先進性と競争力を兼ね備えた製品・システムの具現化に向けた取り組みとして、平成19年10月に開催された第40回東京モーターショーで喫緊の課題である環境・安全分野の新製品・新技術を紹介しました。まず、環境分野では、平成20年に製品化を予定している200MPa（2000気圧）コモンレールシステムを中心としたディーゼルエンジンマネジメントシステムのほか、新しい積層冷却構造の採用により、小型・軽量化に成功したパワーコントロールユニットを含むハイブリッド車用製品や、世界で初めて電動式を採用し、ガソリンエンジンの燃費向上を実現した電動可変バルブタイミングシステムなど、環境負荷低減に向けた新製品・新技術を紹介しました。一方、安全分野では、プリクラッシュセーフティシステムに活用されているミリ波レーダセンサや画像センサなどを使ったセンシング技術のほか、天候・道路状況に合わせてヘッドランプの方向や光度を調整し、夜間や雨天走行時の視認性を向上するライティングシステムや、ドライバの視線の方向を捉え、歩行者・信号・標識の見落としを検知する視線認識技術など、交通事故のないクルマ社会の実現に向けた将来技術を紹介しました。

「真のグローバル企業への進化」については、グループ総合力を最大限に活用しながら、グローバルなモノづくりの強化に取り組んでいます。平成19年11月に開催された第39回技能五輪国際大会と第7回国際アビリンピックでは、当社グループからタイとインドネシアの選手を含む13名の選手が出場し、金メダル4個を獲得するなど、技能者の育成や高度熟練技能の伝承に向けた活動が高く評価されました。一方、供給体制の強化については、国内を中心に生産品目・機能の移管・再編を進めてきました。具体的には、西日本における自動車生産拡大に対応した最適な生産体制を構築するため、平成19年10月に、広島工場を株式会社デンソー北九州製作所へ統合することを決定し、より地域に密着した会社を目指すと共に、機動力・柔軟性を高め、競争力の向上を図っていきます。また、今後需要拡大が見込まれる環境対応製品の生産などに対応するため、平成19年12月に、安城製作所を拡張するための工場用地の取得を決定しました。

この結果、当第3四半期の業績については、売上高は1兆292億円（前年同期比1,013億円増、10.9%増）と増収になりました。経常利益については、売上増加による操業度差益に加え、コスト低減努力など経営全般にわたる合理化・効率化に取り組んだ結果、1,134億円（前年同期比164億円増、16.9%増）と増益になりました。四半期純利益についても、738億円（前年同期比120億円増、19.5%増）と増益になりました。

所在地別の状況については、日本は、主に輸出向け車両生産台数の増加及び拡販などにより、売上高は7,130億円（前年同期比475億円増、7.1%増）、営業利益は、売上増加による操業度差益があるものの、労務費の増加、償却費の増加などにより、649億円（前年同期比53億円減、7.6%減）となりました。

北中南米地域は、堅調な日系車両生産台数及び拡販により、売上高は1,979億円（前年同期比127億円増、6.8%増）、営業利益は、売上増加による操業度差益、合理化努力などにより、92億円（前年同期比36億円増、64.4%増）となりました。

欧州地域は、拡販などにより、売上高は1,565億円（前年同期比240億円増、18.2%増）、営業利益は、売上増加による操業度差益、合理化努力などにより、58億円（前年同期比25億円増、76.2%増）となりました。

豪亜地域は、アセアン市場が好調に推移したことに加え、中国での日系車両生産台数の増加及び拡販などにより、売上高は1,576億円（前年同期比341億円増、27.6%増）、営業利益は、売上増加による操業度差益、合理化努力などにより、245億円（前年同期比127億円増、107.8%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産については、投資有価証券の減少などにより、前期末に比べ260億円減少し、3兆7,391億円となりました。

負債については、社債の償還などにより、前期末に比べ1,363億円減少し、1兆3,419億円となりました。

純資産については、四半期純利益（9ヶ月累計）1,921億円による利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ1,103億円増加し、2兆3,973億円となりました。

この結果、当第3四半期末の自己資本比率については、60.7%となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、構築物、工具器具及び備品及び車両運搬具の減価償却方法については、平成19年度法人税法改正に伴い、当事業年度より、平成19年4月1日以降に取得した資産について、改正後の法人税法に定める定率法に変更しました。

また、建物及び機械装置の減価償却方法については、平成19年度法人税法改正を機に残存価額及び償却方法を見直した結果、耐用年数到来時の残存価値が無いことが判明し、技術的進歩が進む中で投下資本を早期に回収し財務体質を強化するため、平成19年4月1日以降に取得した資産について、改正後の法人税法に定める定率法に変更しました。

これにより、減価償却費は4,123百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,927百万円減少しています。

（追加情報）

当社及び国内連結子会社は、平成19年度の法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した構築物、工具器具及び備品及び車両運搬具については、取得価額の5%に到達した事業年度の翌事業年度より5年間にわたり均等償却することとし、また、同日以前に取得した構築物、工具器具及び備品及び車両運搬具以外の有形固定資産についても、使用状況を勘案し残存価値を見直した結果、上記と同様の均等償却を実施することとし、いずれも減価償却費に含めています。

これにより、減価償却費は1,109百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,054百万円減少しています。

3. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前期末 (平成19年3月期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減	(参考) 前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	280,719	227,189	△53,530	296,155
2. 受取手形及び売掛金	660,879	647,930	△12,949	591,282
3. 有価証券	89,724	173,193	83,469	71,566
4. たな卸資産	313,679	328,241	14,562	323,739
5. 繰延税金資産	60,646	47,162	△13,484	45,458
6. その他	99,932	93,383	△6,549	92,738
7. 貸倒引当金	△2,736	△2,875	△139	△2,799
流動資産合計	1,502,843	1,514,223	11,380	1,418,139
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	250,426	265,349	14,923	242,588
(2) 機械装置及び運搬具	490,545	510,130	19,585	462,796
(3) 土地	149,944	151,076	1,132	147,833
(4) 建設仮勘定	106,634	121,795	15,161	110,086
(5) その他	88,430	87,600	△830	86,606
有形固定資産合計	1,085,979	1,135,950	49,971	1,049,909
2. 無形固定資産				
(1) ソフトウェア	13,768	12,962	△806	12,360
(2) のれん	—	—	—	100
(3) その他	6,170	6,895	725	—
無形固定資産合計	19,938	19,857	△81	12,460
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	1,007,497	902,921	△104,576	1,014,138
(2) 長期貸付金	3,426	4,023	597	3,315
(3) 繰延税金資産	21,060	21,782	722	20,279
(4) 前払年金費用	100,169	108,702	8,533	99,521
(5) その他	24,432	31,886	7,454	27,041
(6) 貸倒引当金	△209	△200	9	△295
投資その他の資産合計	1,156,375	1,069,114	△87,261	1,163,999
固定資産合計	2,262,292	2,224,921	△37,371	2,226,368
資産合計	3,765,135	3,739,144	△25,991	3,644,507

科目	前期末 (平成19年3月期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減	(参考) 前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	490,972	493,097	2,125	455,250
2. 短期借入金	92,024	89,452	△2,572	88,506
3. 1年内償還予定社債	50,074	72	△50,002	50,000
4. 未払費用	134,504	135,613	1,109	126,895
5. 未払法人税等	54,410	25,637	△28,773	25,874
6. 賞与引当金	56,910	25,980	△30,930	23,886
7. 役員賞与引当金	587	518	△69	402
8. 製品保証引当金	18,500	17,519	△981	15,870
9. その他	97,379	116,074	18,695	101,287
流動負債合計	995,360	903,962	△91,398	887,970
II 固定負債				
1. 社債	50,339	50,329	△10	50,000
2. 長期借入金	94,332	93,835	△497	100,856
3. 繰延税金負債	150,751	101,414	△49,337	163,628
4. 退職給付引当金	172,602	176,389	3,787	172,164
5. 役員退職慰労引当金	—	2,323	2,323	—
6. 負ののれん	2,039	1,728	△311	—
7. その他	12,756	11,875	△881	13,301
固定負債合計	482,819	437,893	△44,926	499,949
負債合計	1,478,179	1,341,855	△136,324	1,387,919
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	187,457	187,457	—	187,457
2. 資本剰余金	266,463	266,636	173	266,437
3. 利益剰余金	1,500,807	1,652,943	152,136	1,451,492
4. 自己株式	△169,130	△167,337	1,793	△158,403
株主資本合計	1,785,597	1,939,699	154,102	1,746,983
II 評価・換算差額等				
1. その他有価証券評価差額金	374,060	307,400	△66,660	393,367
2. 繰延ヘッジ損益	△905	△627	278	△1,432
3. 為替換算調整勘定	14,962	23,946	8,984	10,623
評価・換算差額等合計	388,117	330,719	△57,398	402,558
III 新株予約権	294	827	533	184
IV 少数株主持分	112,948	126,044	13,096	106,863
純資産合計	2,286,956	2,397,289	110,333	2,256,588
負債純資産合計	3,765,135	3,739,144	△25,991	3,644,507

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 売上高	927,884	1,029,186	101,302	3,609,700
II 売上原価	764,179	840,524	76,345	2,990,370
売上総利益	163,705	188,662	24,957	619,330
III 販売費及び一般管理費	74,609	84,526	9,917	316,262
営業利益	89,096	104,136	15,040	303,068
IV 営業外収益	11,768	14,296	2,528	35,831
1. 受取利息配当金	6,563	10,125	3,562	18,224
2. 持分法による 投資利益	242	1,032	790	1,469
3. その他	4,963	3,139	△1,824	16,138
V 営業外費用	3,866	5,061	1,195	16,771
1. 支払利息	1,605	1,611	6	5,709
2. その他	2,261	3,450	1,189	11,062
経常利益	96,998	113,371	16,373	322,128
VI 特別利益	2,145	—	△2,145	2,610
1. 貸倒引当金戻入	—	—	—	469
2. 固定資産売却益	2,145	—	△2,145	2,141
VII 特別損失	1,554	—	△1,554	5,027
1. 固定資産売却損	—	—	—	517
2. 減損損失	36	—	△36	1,044
3. 投資有価証券評価損	1,518	—	△1,518	1,807
4. 事業再構築費用	—	—	—	1,659
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	97,589	113,371	15,782	319,771
法人税、住民税及び事業税	24,618	24,930	312	115,162
法人税等調整額	6,577	8,210	1,633	△15,194
少数株主利益 (控除)	4,669	6,466	1,797	14,573
四半期 (当期) 純利益	61,725	73,765	12,040	205,170

(3) セグメント情報

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年3月期第3四半期）

	日本 (百万円)	北中南米 (百万円)	欧州 (百万円)	豪亜 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	502,688	182,027	129,202	113,967	927,884	—	927,884
(2) セグメント間の内部 売上高	162,796	3,208	3,267	9,596	178,867	△178,867	—
計	665,484	185,235	132,469	123,563	1,106,751	△178,867	927,884
営業費用	595,211	179,652	129,191	111,778	1,015,832	△177,044	838,788
営業利益	70,273	5,583	3,278	11,785	90,919	△1,823	89,096

当四半期（平成20年3月期第3四半期）

	日本 (百万円)	北中南米 (百万円)	欧州 (百万円)	豪亜 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	535,760	195,121	153,048	145,257	1,029,186	—	1,029,186
(2) セグメント間の内部 売上高	177,270	2,776	3,469	12,381	195,896	△195,896	—
計	713,030	197,897	156,517	157,638	1,225,082	△195,896	1,029,186
営業費用	648,099	188,720	150,740	133,145	1,120,704	△195,654	925,050
営業利益	64,931	9,177	5,777	24,493	104,378	△242	104,136

(参考) 前期（平成19年3月期）

	日本 (百万円)	北中南米 (百万円)	欧州 (百万円)	豪亜 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,905,193	756,250	507,503	440,754	3,609,700	—	3,609,700
(2) セグメント間の内部 売上高	636,068	12,831	11,796	39,447	700,142	△700,142	—
計	2,541,261	769,081	519,299	480,201	4,309,842	△700,142	3,609,700
営業費用	2,325,944	739,893	507,138	434,280	4,007,255	△700,623	3,306,632
営業利益	215,317	29,188	12,161	45,921	302,587	481	303,068

(4) その他の情報
〔製品別売上高〕

製品区分の名称	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減 (百万円)	増減率 (%)	(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)			金額 (百万円)	構成比 (%)
熱機器	287,131	30.9	323,770	31.5	36,639	12.8	1,137,975	31.5
パワートレイン機器	214,425	23.1	243,470	23.6	29,045	13.5	830,111	23.0
情報安全	151,349	16.3	168,926	16.4	17,577	11.6	583,873	16.2
電気機器	87,627	9.4	96,527	9.4	8,900	10.2	329,981	9.2
電子機器	79,555	8.6	88,657	8.6	9,102	11.4	310,737	8.6
モータ	64,507	7.0	69,679	6.8	5,172	8.0	248,772	6.9
その他	11,997	1.3	10,900	1.1	△1,097	△9.1	47,513	1.3
自動車分野計	896,591	96.6	1,001,929	97.4	105,338	11.7	3,488,962	96.7
産業機器・ 生活関連機器	15,334	1.7	13,838	1.3	△1,496	△9.8	65,628	1.8
その他	15,959	1.7	13,419	1.3	△2,540	△15.9	55,110	1.5
新事業分野計	31,293	3.4	27,257	2.6	△4,036	△12.9	120,738	3.3
合計	927,884	100.0	1,029,186	100.0	101,302	10.9	3,609,700	100.0

<ご参考>

1. 平成20年3月期 第3四半期の個別財務諸表(要約)

貸借対照表

科目	前期末 (平成19年3月期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減	(参考) 前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	金額(百万円)
(資産の部)				
流動資産	868,554	829,083	△39,471	822,752
現金預金及び売上債権	561,755	472,583	△89,172	569,481
その他	306,799	356,500	49,701	253,271
固定資産	2,044,599	1,984,464	△60,135	2,037,559
有形固定資産	522,851	540,129	17,278	516,087
建物及び機械装置	299,756	315,441	15,685	294,664
その他	223,095	224,688	1,593	221,423
無形固定資産	11,408	10,756	△652	8,838
投資その他の資産	1,510,340	1,433,579	△76,761	1,512,634
投資有価証券	523,393	509,301	△14,092	504,298
その他	986,947	924,278	△62,669	1,008,336
資産合計	2,913,153	2,813,547	△99,606	2,860,311
(負債の部)				
流動負債	740,631	677,326	△63,305	674,482
固定負債	395,305	351,395	△43,910	407,237
負債合計	1,135,936	1,028,721	△107,215	1,081,719
(純資産の部)				
株主資本	1,405,093	1,478,296	73,203	1,387,900
資本金	187,457	187,457	—	187,457
資本剰余金	266,404	266,577	173	266,377
利益剰余金	1,120,347	1,191,583	71,236	1,092,453
自己株式	△169,115	△167,321	1,794	△158,387
評価・換算差額等	371,830	305,703	△66,127	390,508
その他有価証券評価差額金	372,735	306,328	△66,407	391,940
繰延ヘッジ損益	△905	△625	280	△1,432
新株予約権	294	827	533	184
純資産合計	1,777,217	1,784,826	7,609	1,778,592
負債純資産合計	2,913,153	2,813,547	△99,606	2,860,311

損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	金額(百万円)
売上高	602,684	651,278	48,594	2,292,906
営業利益	58,325	52,049	△6,276	166,251
経常利益	69,175	63,205	△5,970	202,144
特別利益	122	—	△122	886
特別損失	1,518	—	△1,518	5,679
税金等調整前四半期(当期) 純利益	67,779	63,205	△4,574	197,351
法人税、住民税及び事業税	16,621	13,132	△3,489	74,169
法人税等調整額	7,389	6,707	△682	△14,710
四半期(当期)純利益	43,769	43,366	△403	137,892

2. 平成20年3月期の個別業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	2,444,000	6.6	157,000	△5.6	192,000	△5.0	132,000	△4.3

上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。今後の事業運営や為替の変動等内外の状況の変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

尚、上記業績予想については、平成19年10月31日に発表した平成20年3月期の業績予想の数値から変更はありません。

<補足>

平成20年3月期第3四半期9ヶ月間通算業績概況

【連結】

科目	前年同四半期累計 (平成18年4月1日～ 平成18年12月31日)	当四半期累計 (平成19年4月1日～ 平成19年12月31日)	増減
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
売上高	2,629,565	2,976,994	347,429
営業利益	227,401	273,267	45,866
経常利益	245,565	294,927	49,362
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	244,994	291,908	46,914
四半期 (当期) 純利益	155,845	192,060	36,215

1株当たり 四半期 (当期) 純利益	189円46銭	235円71銭
潜在株式調整後1株当たり 四半期 (当期) 純利益	189円22銭	235円47銭

【個別】

科目	前年同四半期累計 (平成18年4月1日～ 平成18年12月31日)	当四半期累計 (平成19年4月1日～ 平成19年12月31日)	増減
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
売上高	1,692,752	1,836,957	144,205
営業利益	134,334	129,851	△4,483
経常利益	165,866	160,975	△4,891
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	161,390	158,321	△3,069
四半期 (当期) 純利益	109,998	111,161	1,163